

明々後日の次

体育大会まであと4日となりました。私達は3日後を明々後日(しあさつて)と言ってよく表現しますが、4日後のことをどう表現するか知らない人が多いと思います。ちなみに4日後は弥の明後日(やのあさつて)とか、明々々後日(みようみようみようごにち)と言うそうです。

さて4日後、今一番心配なのが天気。今のところ。雨の予報よく言われるのが「校長の行いが悪いと雨」。私が校長になって6年目。幸い今までそう言われていませんでしたので、きっと今回も実施できると思っています。また、今年の体育大会のテーマは“正進～走れ! 跳べ! 叫べ! 熱闘! 加中魂～”このテーマを体現すべく、全ての生徒が一丸となって4日後に備えているところです。きっと彼らの思いが天に届くことでしょう。コロナの関係で今年も午前中のみの実施です。しかし、ぎゅっと凝縮した演技や競技を披露できると確信しています。彼らの気力あふれる姿に乞うご期待です。



体にまつわる言葉



今回もどうでもいい話。歳をとるとなぜか朝が早い。私は毎朝、飼い猫に起こされるのですが、それが4時前後。えさを与え、家から出したあと、5時過ぎに散歩に出かけています。朝の空気は清らしい(さて、何と読むのかな??)。心が癒されるし、しかも体にいい。(本当はダイエットをねらっているのですが、どんなに頑張っても1kgも減らない。これはなぜ??歳のせいかな??)約1時間歩くのですが、そのときにこの通信のネタも考えてたりしています。で、最近、歩きながらふと考えたのが、体の一部を使った言葉。例えば、腹をくくる。背に腹はかえられぬ。手を染める。足を洗う。足手まとい。目から鱗。目くそ鼻くそを笑う。耳にタコができる。尻に火が付く。などなど・・・これらの語源や意味を考えるのもまた面白い。また、これらの言葉を使って、文をつくるのも一考。例えば、「親から、耳にタコができるくらい“勉強しろ”と言われる。」「受験が迫っています。腹をくくって勉強なさい!」「どうやら、尻に火が付いたようですね。勉強、頑張っているね。」「自分から勉強すると、目から鱗が落ちたようによくわかるね。」ちなみに、この「目から鱗」の語源は、聖書だそうです。今回あげた言葉の語源や意味を調べると、それこそ“目から鱗が落ちる”かもいれませんか。